

# 【Information】

一人暮らし高齢者に  
手紙で元気をお届け

「100人文通プロジェクト」

竜王町社会福祉協議会



# 100人文通プロジェクトとは

- 新型コロナウイルスなどさまざまな理由から、地域での交流の場や外出機会の減少する一人暮らし高齢者に“元気とパワー”を届けたい！という思いからスタートしました。
- ボランティアの方が手紙を書き、その手紙を社会福祉協議会(民生委員)が一人暮らし高齢者に届けます。



# この活動のポイントは？

- ①一人暮らし高齢者の  
民生委員児童委員に  
よる見守り
  - ②ちょボラの啓発と拡大  
※ちょボラとは、日常の中で  
できるちょっとしたボラン  
ティアのこと
  - ③企業などとの連携  
(社会貢献活動)
- この3点を兼ねた活動です。



# どんな手紙？

はがきや便箋など、どんな形にするかボランティアさんが選びます。

内容は、一人暮らし高齢者の方に向けて、あいさつやメッセージ、絵手紙や俳句、押し花・イラストなど自由に書きます。

ボランティア一人につき2名の方への手紙を書きます。



# ボランティアって？

年代を問わずどなたでも！  
ボランティアしたいけど、  
時間がない・・・なかなか  
踏み出せない・・・  
そんな方でもはがき一枚で  
参加できる！  
今回の事業はボランティア  
のきっかけづくりでもあります。  
(現在約20名の応募)

絶賛  
募集中！





# はじめてのボランティア

お母さん：さあ、おじいちゃん、  
おばあちゃんに手紙を書こう！  
元気になれるように書いてね。

子ども：きいろ！クルマがだい  
すき！ブブー

お母さん：おじいちゃん、おば  
あちゃん、喜んでくれるといい  
なあ。



「こどもひろば」で手紙を書く親子



# 手紙を受け取るのは？

竜王町社会福祉協議会が実施する「一人暮らし見守り配食事業」やつどいに登録している町内在住の65歳以上の一人暮らし高齢者の方。  
(現在は：約90名の登録)



# 手紙を届けるのは？

わたしたち、地域の民生委員児童委員が手紙を届けます。



竜王町民生委員児童委員協議会 小林会長



杉本バラ園 杉本代表



今回は町内杉本バラ園さんからの「バラで元気を届けたい」という熱い思いを受け、手紙といっしょにバラもお届け！





# いつ届けるの？



10月3日(土)に、見守り活動も兼ねて一斉にお届けします。

取材にお越しいただける場合は、竜王町社会福祉協議会までご連絡ください。

電話：0748-58-1475  
(担当：岡田)

